

青森県環境ホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/kankyoeconavi/>

こんにちは。あおもり地球クラブ事務局です。

メルマガ会員の皆さんはどんなクリスマスを過ごしましたか。

「クリスマス」には、各地で色とりどりのイルミネーションが飾られますが、近年これらのイルミネーションも「エコ化」しているそうです。そのココロはイルミネーションの電球が従来の白熱電球からLED（発光ダイオード）へと変化しているということです。蛍光灯や電球に代わる光源として期待されているLEDは、消費電力に対する発光効率が高く、発熱もほとんどありません。結果的に二酸化炭素の排出も少なくなります。今後の普及が期待されています。

詳しくはこちら http://www.nikkeibp.co.jp/style/eco/special/071128_led01/

<目次> - - - - -

青森県からのお知らせ

リサイクル産業支援セミナー

青森県生活環境改善事業知事表彰

なるほど環境講座 第6回

「地球温暖化対策の切り札になるか!? 家庭用燃料電池」

環境省からのお知らせ

第7回 NGO/NPO・企業環境政策提言募集

平成20年度地球環境基金助成金の募集

国際サンゴ礁年2008イメージキャラクターの名前及びイメージキャラクターの友だち募集

温暖化防止! 特命レポーター募集

「地球温暖化防止スペシャルスクール・ムービー」DVD配布

環境活動掲示板

事務局から

<青森県からのお知らせ> * * * * *

リサイクル産業支援セミナー

本県におけるリサイクル産業の育成を図るため、リサイクル製品に係る市場動向、リサイクル産業への事業進出の実践的手法等に関するセミナーを開催します。

【日時】平成20年1月15日(火)

【場所】ラ・プラス青い森2階「カメラア」

【内容】

13:00 開会/主催者挨拶

13:05~14:00

講演「再生石膏の製造と実用化について」講師：株式会社 真人 代表取締役 山本 芳弘 氏

14:00～14:10 質疑応答

14:10～14:50

講演「石膏ボードのリサイクルの現状」講師：日東石膏ボード株式会社 製造部長 菊池 克成 氏

14:50～15:00 質疑応答

15:00 閉会

【参加費】無料

【定員】120名(先着順)

【申込期限】平成20年1月10日(木)17時必着

【申込方法】環境政策課ホームページから申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、下記までFAXにてお送りください。

【申込・問合せ先】青森県環境生活部環境政策課 循環・環境産業グループ

〒030-8570 青森県青森市長島1-1-1 TEL:017-734-9249 / FAX:017-734-8067

詳しくはこちら <http://www.pref.aomori.lg.jp/kankyo/econavi/>

青森県生活環境改善事業知事表彰

青森県では、ねずみ、衛生害虫等の防除及び清掃等の生活環境改善事業について、その功績が特に顕著である個人・団体に対して、「青森県生活環境改善事業表彰要綱」に基づき知事表彰を行っています。平成20年3月に開催を予定している表彰式において5人(団体)程度を表彰することとしており、現在、自薦又は推薦による候補者(個人・団体)を募集しています。要綱、様式、過去の受章者等については、環境政策課ホームページに掲載しています。

【表彰区分】

(1)生活環境改善事業功労者

(2)生活環境改善研究等功労者

(3)生活環境改善模範団体

【提出期限】平成20年1月25日(金)必着

【提出・問合せ先】青森県環境生活部環境政策課 計画・管理グループ

〒030-8570 青森県青森市長島1-1-1 TEL:017-734-9241 / FAX:017-734-8065

詳しくはこちら <http://www.pref.aomori.lg.jp/kankyo/econavi/>

<なるほど環境講座> * * * * *

環境に関する豆知識を「なるほど環境講座」としてお届けします。

第6回は「地球温暖化対策の切り札になるか!? 家庭用燃料電池」です。

家庭で導入できるクリーンエネルギーとして、電気とお湯を同時に供給する家庭用燃料電池(燃料電池コージェネレーションシステム)が注目を集めています。

燃料電池は、理科の実験で行った「水の電気分解」と逆の化学反応を利用して、「水素」と「酸素」の化学反応によって電気をつくる装置で、それを利用した家庭用燃料電池には次のような特徴があります。

1. エネルギー効率が低い

家庭用燃料電池は、自宅で電気をつくるので送電ロスが発生せず、さらに、発電によって発生した熱を給湯などに利用できるため、エネルギー効率が70～80%と非常に高くなります。従来の火力発電の場合、排熱が利用されず、発電所から家庭までの送電ロスが発生するため、エネルギー効率は35～40%といわれています。

2. 地球温暖化や大気汚染の防止に貢献

現在、家庭用燃料電池の燃料となる水素は、LPガスや灯油などの化石燃料から取り出していますが、従来のように化石燃料を燃やさないため、大気汚染物質がほとんど発生しません。そして、水素と酸素が化学反応して発電する際には水しか発生しません。

また、化石燃料から水素を取り出す過程で二酸化炭素は発生しますが、エネルギー効率が高いため、二酸化炭素排出量を大幅に減らすことができ、地球温暖化防止に貢献できます。

このようにメリットの多い家庭用燃料電池ですが、その普及に当たっては、機器の低価格化と耐久性の向上が最大の課題となっています。

家庭用燃料電池の生産には、現在、1台当たり数百万円もかかりますが、企業では平成21年頃を目途に、一般家庭で補助金の活用を見込んだ上で、100万円以下で購入できるよう開発を進めており、それに向けて個人宅を対象とした実証も進められているところです。

実際に自宅に家庭用燃料電池を設置し、実証に協力していただける方を募集している企業もありますので、参考までにご紹介いたします。

http://www.eneos.co.jp/lande/product/fuelcell/e71_laprfu_apply.html

もっと詳しく知りたい方は...

- ・新エネルギー財団のHP（定置型燃料電池大規模実証事業） <http://happyfc.nef.or.jp/>

県の担当課：エネルギー開発振興課 環境・エネルギー産業振興グループ

e-mail：enerugi@pref.aomori.lg.jp

TEL：017-734-9378 / FAX：017-734-8213

<環境省からのお知らせ> * * * * *

第7回 NGO/NPO・企業環境政策提言募集

この事業は、国民、NGO/NPO、企業、行政等のパートナーシップによる環境保全の取組を推進するため、NGO/NPOや企業などから環境に関する政策提言を募集し、政策への反映を目指して、環境省が平成13年度から実施しているものです。

応募された提言は、環境政策に精通した専門家からなる「NGO/NPO・企業環境政策提言推進委員会」が審査し、優秀な政策提言については、平成20年4月に開催される「NGO/NPO・企業環境政策提言フォーラム」の場で発表していただきます。

21世紀の環境立国を形作っていくため、あなたの考える環境政策の提案をお待ちしています。

【募集期間】11月22日（木）～平成20年1月31日（木）

【応募方法】

所定の応募フォーマットに必要事項を入力し、電子メール又は郵送にて事務局までご提出ください（郵送の場合は電子データを入れたフロッピーディスクの同封が必要です）。募集要項及び応募フォーマットについては、NGO/NPO・企業環境政策提言ホームページよりダウンロードできるほか、各地方環境パートナーシップオフィス、各地方環境事務所にて入手できます。

【問合せ及び応募先】

「NGO/NPO・企業環境政策提言推進委員会」事務局

（(財)水と緑の惑星保全機構内）

〒105-0003 東京都港区西新橋2-16-2,3F

TEL：03-3433-4454 / FAX：03-3433-4510 / e-mail：teigen@teigen.jp

詳しくはこちら <http://teigen.jp/index.html>

平成20年度地球環境基金助成金の募集
地球環境基金は、平成5年度から毎年度、環境保全活動を行う民間団体へ活動資金の助成を行っています。

平成20年度助成金の募集が始まりますので、環境保全活動に意欲的に取り組んでいる団体の積極的な応募をお願いします。

【募集の種類】

これまで地球環境基金で行ってきたものと同様の助成（一般助成）に加え、これまで地球環境基金から助成を受けたことがない団体を対象とした助成（発展助成）及び環境大臣会合及び主要国首脳会議（北海道洞爺湖サミット）に関連する活動を対象とする助成（特別助成）の3種類の募集を行います。

【募集期間】平成20年1月4日（金）～1月25日（金）必着

【対象団体】

- (1) 財団法人若しくは社団法人又はこれに準ずる非営利法人（(2)に該当するものは除く。）
- (2) 特定非営利活動法人
- (3) 法人格を有していない民間団体で一定の要件を満たすもの

助成の対象となる活動、助成内容の詳細、審査の重点事項、提出書類等は、以下の問合せ先のホームページでご確認ください。

【応募・問合せ先】

独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部地球環境基金課
〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー8F
TEL：044-520-9505 / FAX：044-520-2190 / e-mail：c-kikin@erca.go.jp

詳しくはこちら <http://www.erca.go.jp/jfge>

国際サンゴ礁年2008イメージキャラクターの名前及びイメージキャラクターの友だち募集

平成20（2008）年は国際サンゴ礁年です。「知ろう、行こう、守ろう」を合言葉に世界各国においてサンゴ礁や海を守るための普及啓発・保全活動が行われます。この度、イメージキャラクターが決定しました。このイメージキャラクターの「名前」と「友だち（サブキャラクター）」を募集しています。みんなに愛されるような素敵な名前と楽しい友だちを考えてみてください。

【募集期間】12月10日（月）～平成20年1月31日（木）当日消印有効

【賞の種類】イメージキャラクター命名賞1点/友だちキャラクター賞5点程度

【応募・問合せ先】

国際サンゴ礁年2008推進委員会事務局 「国際サンゴ礁年2008キャラクター」係
〒105-0003 東京都港区西新橋1-7-13 ナンサ虎ノ門ビル3F TEL：03-3502-3244

詳しくはこちら <http://www.iyor.jp/>

温暖化防止！特命レポーター募集

「地球温暖化防止スペシャルスクール・ムービー」を見て、地球温暖化に関するレポートや写真、動画を応募しませんか。優秀賞受賞者（5名）は「温暖化防止特命レポーター」に任命され、春休みを利用して沖縄のサンゴ礁の白化現象等を取材してもらう予定です。

ムービーは、チーム・マイナス6%ホームページ又はDVDでご覧いただけます。

【DVD貸し出し窓口】

- 全国の公立図書館（2,928ヶ所）
- 日能研（全国125教室）
- 四谷大塚（首都圏16校舎）

早稲田アカデミー（首都圏 102 校舎）

（社）ガールスカウト日本連盟 都道府県支部

【募集期間】12月11日（火）～平成20年2月13日（水）必着

【募集部門・テーマ】

レポート：身の回りに感じる「もしかしたら温暖化の影響かも？」と思うこと

写真／動画：自分がやっている（やろうと思う）温暖化防止アクション

【対象】小学4～6年生（個人又はグループ）

【問合せ先】チーム・マイナス6%運営事務局 TEL：03-5446-4906 / e-mail：info@team-6.net

詳しくはこちら <http://www.team-6.jp/report/news/2007/12/071211a.html>

「地球温暖化防止スペシャルスクール・ムービー」DVD配布

国連の気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第4次評価報告書各作業部会報告のメッセージを正しく伝え、温暖化問題と取組の必要性を「自分ごと化」してもらえるように、チーム・マイナス6%では、10月8日に東京大学安田講堂で特別授業「地球温暖化防止スペシャル・スクール」を開催し、その模様を収めたDVDが完成しました。

ご希望の小学校にはこのDVDを配布しますので、下記までお問い合わせください。

【問合せ先】チーム・マイナス6%運営事務局 TEL：03-5446-4906 / e-mail：info@team-6.net

詳しくはこちら <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9157>

<環境活動掲示板> * * * * *

県内で開催されるイベント等のお知らせです。関心のある方は、ぜひご参加ください。

「ストップおんだん館 in はちのへ」オープン

青森県地球温暖化防止活動推進センターでは、地球温暖化問題に関する体験型学習スペースとして、「ストップおんだん館 in はちのへ」を期間限定でオープンすることとなりました。

ちょうど冬休み期間ですので、是非ご家族で出かけてみてはいかがでしょうか。

【日時】平成20年1月5日（土）～1月14日（月）10:00～17:00

【場所】東奥日報八戸支社 2F ギャラリースペース

〒039-1114 八戸市北白山台5-2-5

【主催】青森県地球温暖化防止活動推進センター

【内容】

体験機器コーナー（手回し発電機、省エネ電球比較実験機、人力発電自転車など）

制作体験コーナー（リサイクルキャンドル作り、廃油せっけん作りなど）

温暖化情報パンフコーナー

温暖化情報パネル展示

エコクイズコーナー

【入場料】無料

【問合せ先】青森県地球温暖化防止活動推進センター

〒031-0073 青森県八戸市売市1-10-19

TEL：0178-22-1507 / FAX：0178-45-8230 / e-mail：info@eco-aomori.jp

詳しくはこちら <http://www.eco-aomori.jp>

八戸リサイクルプラザ「冬休み親子リサイクル体験教室」

【内容】工場見学（ふだんは見ることのできない施設や機械の見学）

体験学習（ペットボトルを利用した工作）

【日時】平成20年1月6日(日)

午前の部 9:30~11:30 / 午後の部 13:30~15:30

【場所】八戸リサイクルプラザ(八戸市大字櫛引字山田山1-1)

【対象】小学生とその保護者(八戸市、南部町、階上町在住の方)

【服装】動きやすく汚れてもよい防寒服、ズック等歩きやすい靴、手袋

【参加料】無料

【持ち物】2リットルの角形ペットボトル1個、1.5リットル又は1リットルのペットボトル1個、軍手
いずれもキャップ付き

【募集人員】1教室につき親子10組20人

【募集期間】12月20日(木)~平成20年1月5日(土) 定員になり次第締め切ります。

【申込方法】電話にてお申込ください。

【申込・問合せ先】八戸リサイクルプラザ TEL:0178-70-2396

平成19年度アースレンジャー学校(まとめ編)

青森県地球温暖化防止活動推進員(通称:あおもりアースレンジャー)を対象とした研修会が開催されます。

当日は、アースレンジャーによる活動報告が行われるほか、1997年に京都で開催された気候変動枠組条約第3回締約国会議において、当時、環境庁長官として議長を務め、京都議定書を取りまとめた大木浩氏(現全国地球温暖化防止活動推進センター代表)の記念講演が行われます。

一般の方も自由に参加できます。(事前申込不要)

【日時】平成20年1月12日(土)10:30~15:30

【場所】青森市国際交流ハウス(青森公立大学内)

〒030-0134 青森市大字合子沢字山崎153-4

【主催】青森県地球温暖化防止活動推進センター

【内容】10:30~12:00 アースレンジャー活動報告

13:00~14:00 記念講演(大木浩氏)

14:00~15:30 青森公立大学生との意見交換会など

【参加費】無料

【問合せ先】青森県地球温暖化防止活動推進センター

〒031-0073 青森県八戸市売市1-10-19

TEL:0178-22-1507 / FAX:0178-45-8230 / e-mail:info@eco-aomori.jp

HP:<http://www.eco-aomori.jp>

青森県地球温暖化防止活動推進員...地域における地球温暖化防止活動のリーダーとして、地域住民に対して地球温暖化の現状や家庭でできる取組を普及啓発する人で、知事が委嘱しています。

日曜観察会「野生動物の足跡を追跡しよう」

冬の森で動物の足跡を探します。冬の野外活動にふさわしい服装でおいでください。無料でカンジキの貸し出しも行っています。

【日時】平成20年1月20日(日)10:00~12:00 (集合 9:50)

【場所】県民の森梵珠山・自然ふれあいセンター周辺

【対象】どなたでも

【申込】不要

【参加料】無料

【問合せ先】自然ふれあいセンター TEL:0172-62-4527

詳しくはこちら <http://www.jomon.ne.jp/~bonjyu/>

第8回北東北「川・水環境」ワークショップ発表者(子ども部門、一般部門)・見学者募集
私たちの暮らしや仕事でとても大切な「水」をキーワードに、様々な取組を行っている人や組織が集まって、情報交換や交流をするワークショップです。

自分の住む地域をもっと面白くするヒントを持ち帰ってみませんか。

【日時】平成20年1月26日(土)～27日(日)

26日(土)13:00～17:00 / 27日(日)9:00～12:00

【場所】アピオあおもり(青森市中央3-17-1)

【発表者】

水環境に関わる活動や取組を行っている個人や団体。分科会に分かれて発表し、選考の結果、グランプリを受賞した活動には、次年に東京で開催される全国大会への交通費(1名分)が副賞として贈呈されます。(事前申込必要)

【見学者】このワークショップに興味・関心をお持ちの方は、どなたでも無料で見学できます。

(事前申込必要)

【募集期限】平成20年1月15日(火)

【主催】東北「川・水環境」ワークショップ実行委員会

(NPO法人水環境ネット東北、青森市、青森県、国土交通省東北地方整備局)

【申込・問合せ先】

NPO法人 水環境ネット東北

〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目14-26 保坂ビル303

TEL: 022-723-1390 / 022-290-7000 / FAX: 022-723-1391 / e-mail: mizunet@michinoku-kawa.net

詳しくはこちら <http://www.michinoku-kawa.net/mizunet/>

世界遺産白神山地のニホンザル調査ボランティア募集

白神山地のニホンザルについて、生態系等の調査を行っている科学者チームでは市民ボランティアを募集しています。雪中をスキー又はスノーシューを履き、サルの足跡などの痕跡記録やサルを発見した際の個体数記録などの調査、農作物被害防止用電気柵の点検などの作業を手伝います。

雪山屋外での活動です。詳細をホームページ等で充分ご確認のうえお申し込みください。

【日時】平成20年2月2日(土)から2月23日(土)までの土～月(2泊3日)

【場所】白神山地(青森県中津軽郡西目屋村周辺)

【参加費】研究分担金(調査日数3日間) 28,000円(交通費別)

このほかNPO法人アースウォッチ・ジャパンへの入会金、年会費が必要となります。

【主任研究者】

和田 一雄(元東京農工大学教授 理学博士)

江成 広斗(京都大学霊長類研究所 農学博士)

坂牧 はるか(岩手大学大学院連合農学研究科)

【申込・問合せ先】

NPO法人 アースウォッチ・ジャパン

〒102-0075 千代田区三番町24-25 三番町TYプラザ5F

TEL: 03-3511-3360 / FAX: 03-3511-3364 / e-mail: info@earthwatch.jp

詳しくはこちら <http://www.earthwatch.jp/>

その他のイベント等については、あおもり環境学習データベースをご覧ください。なお、このデータベースはどなたでも入力可能です。環境活動の情報をお持ちの方は登録してみてくださいね。

http://www.eco-aomori.jp/db_top.html

<事務局から> * * * * *

もうすぐ新しい1年が始まります。お正月といえば「年賀状」ですが、今年から「カーボンオフセット年賀」が発売されました。「カーボンオフセット」とは省エネを実行した上で、それでもなお発生してしまう二酸化炭素（カーボン）を、クリーンエネルギー事業などを支援したり、植林、森林保護の推進などによって打ち消し（オフセット）削減しようとするものです。定価55円のうち、5円が寄附金となり、その寄附金はすべて京都議定書で定められた「マイナス6%」達成のために役立てられます。

平成20年から京都議定書に定められた第一約束期間が始まります。「カーボンオフセット年賀」は、送る人にも受け取る人にも環境問題を考えるきっかけを与えてくれるはずです。

詳しくはこちら <http://www.carbonoffset-nenga.jp/index.html>

4月から始まった「あomor地球クラブメールマガジン」の今年の発行は今回で最後です。来年1月以降も幅広い環境情報をお伝えしていきますので、よろしくお祈いします。

皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。

「あomor地球クラブ」事務局
青森県環境生活部環境政策課 計画・管理グループ
TEL 017-734-9241
FAX 017-734-8065
e-mail kankyo@pref.aomori.lg.jp